

「ちやぶ台次世代コーホート Advanced Course（第1回研修会）」開催要項

1. 趣 旨 若手・中堅教員等が、学校や地域の教育諸課題の解決に向けた実践と省察、課題研修やピア・サポート等を行うことにより、ミドル・スクールリーダーとしての資質能力の向上を図るとともに、教職実践課題の解決力、省察力の醸成を図る。
2. 主 催 独立行政法人教職員支援機構、 同 山口大学センター
山口大学大学院教育学研究科教職実践高度化専攻（教職大学院）
3. 共 催 山口県教育委員会
4. 開催日時 令和7年6月14日（土）13：00～17：00
5. 開催場所 山口大学教育学部「21番教室」（講義棟2階）
〒753-8513 山口市大字吉田 1677-1 Tel:083-933-5300
6. 参加者 教職経験3～20年目頃の教員、教職大学院生、大学教職員、教育関係者等
7. 研修内容
 - (1)開講行事 (13:00～13:15)
 あいさつ 教職員支援機構山口大学センター センター長 和 泉 研 二
 - (2)講義（演習） (13:15～14:05)
 テーマ 「令和7年度山口県教育の重点と教育予算（仮題）」
 講 師 山口県教育庁教育政策課 教育企画班長 瀧 貴 之 さん
 - (3)ちやぶ台協議 (14:15～15:30)
 テーマ 「研修仲間（Co-fort）とつながり、学びのつながりをつくる」
 指導者 山口大学センター、山口大学教育学部・教育学研究科等教職員
 - (4)講義（演習） (15:40～16:30)
 テーマ 「山口県地域連携教育の現在地（仮題）」
 講 師 山口県教育庁地域連携教育推進課 教育調整監 一 島 圭 さん
 - (5)ちやぶ台協議 (16:30～16:50)
 テーマ 「研修の振り返り」
 指導者 山口大学センター、山口大学教育学部・教育学研究科等教職員
 - (6)閉会行事 (16:50～17:00)
 あいさつ 山口大学大学院教育学研究科 研究科長 中 田 充
8. 「感染症法（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）」にもとづく取扱（お願い）
 - (1)本研修の実施においては、主催者として、「感染防止の5つの基本（厚生労働省ADB,2023.3.8）」による感染予防に努めるとともに、受講者一人一人に感染防止に向けた責任ある行動を求める。
 - (2)研修地域や受講者居住地の感染状況や推移、研修関係者の意向等をふまえて、研修形態を「対面・参集型研修」から「オンライン研修」等に変更する場合がある。
9. その他
 - (1)本研修事業は、独立行政法人教職員支援機構地域センター（山口大学センター）事業経費により運営される。

「ちやぶ台次世代コーホート Advanced course ・ Basic course」

令和7年度計画

主催：山口大学（教育学部・大学院教育学研究科・NITS山口大学センター） 共催：山口県教育委員会・山口市教育委員会



リーダー養成研修への自主的・自発的参画をとおして、
自ら学び取る・磨きあう・他者や学校を変えていくける「自分」をつくる

教育委員会と連携・協働し、教員養成・採用・研修の一体的推進を図る「各ステージリーダー養成」プログラム



コーhoート(cohort)の意味

「同一の性質を有する同年齢集団」→ 教職という立場や志でつながる同年代の仲間たち

ちゃぶ台次世代コーhoートの基本

- ・学生、現職・大学教職員、教委関係者等による教員養成・教職研修の接続プログラム
- ・自主的・自発的な実践・研修意欲を尊重した各ステージリーダーの育成
- ・週休日を中心とする年間10回の連続・積み上げ型研修の実施(6月～3月)
- ・参加者が、それぞれの立場から、或いは立場を越えて協働し、実践と省察の往還、対話(開示・承認・共有・解明等)をとおして自立した個として成長し続ける

教育委員会と連携・協働し、教員養成・採用・研修の一体的推進を図る「各ステージリーダー養成」プログラム

大項目	中項目	小項目	ステージ0 【理解】	ステージ1 【実験】	ステージ2 【協働】	ステージ3 【リードリーフ】	大項目	中項目	小項目	ステージ0 【理解】	ステージ1 【実験】	ステージ2 【協働】	ステージ3 【リードリーフ】							
教職に必要な要素に関すること	① コミュニケーション		○ 同僚などコミュニケーションにより、自分の人間関係を構築する必要性を理解している。	○ 球技や悩みを相談し、チームで対応する必要性を理解している。	○ 他の教職員、児童生徒、保護者等と積極的にコミュニケーションをとっている。	○ 他の教職員の苦心に固わり、適切な助言を行っている。	○ 互いの課題や悩みに気付き、考え方による発展をつくるとともに、新規の若い教職員を積極的に支援している。	○ 人材育成の重要性を伝え、教職員の経験に応じた効率的な人材育成の実現づくりに協力している。	○ 生徒指導上の問題及び対応の流れを理解している。	○ 初めの教職員と協力し、過半数を免め、問題児は高齢化進行している。	○ 治療可能な状況で、課題児の改善率を向上させ、教職員全般的なワーカー・タイプ・バランスの実現を目指している。	○ 教職員の仕組み及び効果的な方法を理解している。	○ いじめ・不登校・問題行動への対応	○ いじめに対する基本的な知識を身につけ、いじめの時に必要な事を理解している。	○ いじめ防止等の基本的な方法を理解し、いじめの実態調査・早期発見に努めるとともに、組織的な対応につなげている。	○ 教職の立場として、他の教職員と連携・協働しながら解決に努めるとともに、児童生徒、保護者と情報開示に基づいた対応をしている。	○ いじめ防止等の基本的な方法を理解するため、いじめに係る問題を向けての対応を実施している。	○ 帰郷の解決に向けて、教職的判断を練習するとともに、教職員が共に行動するための基盤等を実践している。	○ いじめ防止等の基本的な方法を理解するため、教職員が共に行動するための基盤等を実践している。	○ いじめ防止等の基本的な方法を理解するため、教職員が共に行動するための基盤等を実践している。
学習指導に関すること	② マネジメント	マネジメント・マネジメント・マネジメント	○ 児童生徒と向き合う時間を確保するために、効率的な高効率化が行えるであることを理解している。	○ 教育課程の評価を複数、並列について理解している。	○ 学校運営目標の達成に向けて、教育課程に基づいて児童生徒の実際に対応した指導に取り組んでいる。	○ 教育課程の評価を生かした教育課程の継続に積極的に参画している。	○ 自由な表現の特徴を生かした教育課程の継続に積極的に参画している。	○ 安全教育・安全管理に因るる実践的な知識を身につけている。	○ 教職等に於ける専門的な知識・技術を活用し、新しい知識技術を身につけた「指導と評議の計画」を作成している。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 安全教育・安全管理に因るる実践的な知識を身につけている。	○ 安全教育・安全管理に因るる実践的な知識を身につけている。	○ 安全教育・安全管理に因るる実践的な知識を身につけている。	○ 安全教育・安全管理に因るる実践的な知識を身につけている。	○ 安全教育・安全管理に因るる実践的な知識を身につけている。	○ 安全教育・安全管理に因るる実践的な知識を身につけている。	○ 安全教育・安全管理に因るる実践的な知識を身につけている。	○ 安全教育・安全管理に因るる実践的な知識を身につけている。	○ 安全教育・安全管理に因るる実践的な知識を身につけている。
生徒指導に関すること	③ 教科指導	評価	○ 学習指導的基本的な考え方を理解している。	○ 基本的な指導方針を教職等の特性に応じた指導を監督等について理解している。	○ 学習評価を通過して児童生徒の学習状況を把握し、児童生徒の学習の努力の向上を図る指導に参加している。	○ 教科等に関する専門的な知識・技術を活用し、新しい知識技術を身につけた「指導と評議の計画」を作成している。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。	○ 「指導と評議の計画」の作成について、他の教員に対しても適切な説明を行っている。
	④ 総合的な学習環境の整備		○ 運動会や評議会などにおける学習活動の意義を理解している。	○ 基本的な見方・考え方を簡潔かつ複合的に表現する能力を理解している。	○ 基本的な見方・考え方を簡潔かつ複合的に表現する能力を理解している。	○ 基本的な見方・考え方を簡潔かつ複合的に表現する能力を理解している。	○ 日常的に授業を公開し、他の教員や生徒等を対象とした指導研究や授業評議会等を実施する「主体的・対話的で深い学び」の実践に向けた授業改善に努めている。	○ 校外での教員等を対象とした指導研究や授業評議会等を実施する「主体的・対話的で深い学び」の実践に向けた授業改善を行っている。	○ 「主体的・対話的で深い学び」の実践に向けた授業改善を行っている。	○ 「主体的・対話的で深い学び」の実践に向けた授業改善を行っている。	○ 「主体的・対話的で深い学び」の実践に向けた授業改善を行っている。	○ 「主体的・対話的で深い学び」の実践に向けた授業改善を行っている。	○ 特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応について	○ 特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応について理解している。	○ 特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応について理解している。	○ 特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応について理解している。	○ 特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応について理解している。	○ 特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応について理解している。	○ 特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応について理解している。	○ 特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応について理解している。
	⑤ 道徳教育		○ 体験教育の評議会を通じた教職の必要性を理解している。	○ 道徳活動等で道徳教育の重要性を理解し、教職等に向けた道徳教育等を行っている。(高等学校: 教育行動全体で道徳教育に取り組んでいる。)	○ 道徳活動等で道徳教育や道徳評議会の工夫や品質化を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。	○ 道徳評議会を通じて道徳教育の実践に応じた教職員に対する道徳的助言を行っている。

第1回 6月14日(土) 13:00~17:00 山口大学

- ① 研修びらき
- ② 令和7年度山口県教育の重点と教育予算ができるまで
山口県教育庁教育政策課 教育企画班長
- ③ 山口県地域連携教育の現在地とこれから
山口県教育庁地域連携教育推進課 地域連携教育班長

第2回 8月23日(土) 13:00~17:00 山口大学

- ① 初任・若手教職員(ステージ0・1期)の成長を支えるために
岐阜県教育委員会西濃教育事務所 所長 日比光治
- ② 企業・事業所における人材育成の実際
日本エーコンジショナース株式会社 専務取締役 吉野英紀

第3回 10月4日(土) 9:30~12:30 山口大学

- ① 道徳教育の推進とミドルリーダー
香川大学大学院教育学研究科 教授 植田和也



第4回 10月4日(土) 13:30~17:30 山口大学

- ① コーホートの研修びらき
- ② 集団・学級づくりの面白さと教員としての関わり

香川大学大学院教育学研究科 准教授 大西美輪

第5・6回 日程確認中 11月30日(日)の予定 山口大学

新しい学びを魅せる教育フェスタ in やまぐち(仮称)への参画

- ① 会員(現職・大学教職員等)によるブース開設とワーク
- ② 命のミュージアム in 山口大学

NPO法人 グリーフサポート山口 代表 京井和子

第7回 12月27日(土) 9:30~12:30 セントコア山口

行列ができるかも?の学校法律相談所-Café(現代的課題セミナー)

- ① 学校の教育活動を法務の視点から探る

いたむら法律事務所 弁護士 藤村亮平



第8回 12月27日(土) 13:30~17:00 セントコア山口
保護者と集い・交わり・学び合うNITS-Café(現代的課題セミナー)

- ① 保護者との対話をとおして、学校や教育を考える交流会
山口県PTA連合会役員他

第9回 3月14日(土) 10:30~12:00 山口大学

- ① 1年間の研修を振り返る
山口大学プログラムスタッフ

(大学院「山口県教育の現状と課題」受講者対象 他会員にも公開)

第10回 3月14日(土) 13:00~17:00 山口大学

- ① 授業づくりを楽しんで～100円グッズからの創造～
山口大学プログラムスタッフ
- ② これからの教育を動かす皆さん、若手教員への期待
萩市教育委員会 教育長 池田廣司



参考資料

- ・プログラムの研修スタイルと昨年度の研修実績



このプログラムでは、保健師・看護師・保育士等による「託児サービス」も提供しています。ご利用ください。

「ちゃぶ台次世代コーホート」の研修スタイル

① 講義・演習型研修

教員としての資質能力を高めるため、指導者を招いた講義演習、研究協議や「ちゃぶ台ワーク」等を行う

内容 組織経営とマネジメント、カリキュラム・マネジメント、コミュニティ・マネジメント、教育政策の諸動向と教育施策、リスク・マネジメント、学校・地域の連携・協働、令和の日本型学校教育、新しい学びの推進、人材育成、学習・生徒指導、インクルーシブ教育、ICT活用、保護者対応、ビジネスマナー、人間的素養 等

講師 公立・附属学校・大学教員、企業経営者、行政・NPO指導者、弁護士、医師、施設指導者、県P連役員、人材育成担当者、アナウンサー、歌手、アスリート等



行政研修との棲み分け、研修内容・方法・形態等の工夫により教職員の成長を支える

② ちゃぶ台ピア・サポート

個々の教育実践上の悩み、不安、成功体験等について自己開示し、共感的、支持的に理解しながら、課題の解決や仲間意識、連帯感の醸成を図る



③ 指導助言体験・省察型研修

ケーススタディー等での支援者、助言者として、また実践発表者や事例提供者としての役割を果たす中で、自らの学びや経験を深め、リーダーシップの在り方等を体得する



「ちゃぶ台」の精神を生かし、大学教職員も教委担当者も、フラットな関係性で学び、高めあう

第1回 令和6年 6月15日（土） 13:00～17:00 山口大学

「山口県教育の現状と課題～本年度の重点施策～」

山口県教育庁教育政策課教育企画班 班長 今田隆之

「山口県教育委員会による学力向上の取組」

山口県教育庁義務教育課指導班 主査 中野大輔

第2回 令和6年 8月24日（土） 13:00～17:00 山口大学

「リーダーとは～これからの学校におけるミドルリーダーシップ～」

岐阜聖徳学園大学 教授 玉置 崇

第3回 令和6年 10月12日（土） 9:30～12:00 山口大学

「山口への感謝、貢献と企業文化、組織風土の醸成」

あさひ製菓株式会社 代表取締役社長 坪野恒幸

第4回 令和6年 10月12日（土） 13:00～17:00 合同 山口大学

「マンガをとおして伝えたいこと～ボクらはサブカルチャーで育った～」

漫画家

周南公立大学 特任教授

なかはら かぜ



第5回 令和6年 11月 9日（土） 13:00～17:00 合同
長門市「山口県油谷青少年自然の家」（NITSカフェ①）（宿泊研修）
「地域防災力の向上に向けて～東日本大震災の経験から～」
岩手県立図書館 館長 森本晋也（前 文部科学省安全教育調査官）
「長門市における防災安全教育の実践」
長門市教育委員会、長門市立日置中学校 校長 櫻井敬子

第6回 令和6年 11月10日（日） 9:00～12:00 合同
長門市「青海島共和国」（NITSカフェ①）
「青海島はマグマの博物館～防災・安全意識を高めるためにも～」
青海島共和国 国王 濱野達男
NPO法人山口県防災・砂防ボランティア協会 理事 伊藤信行

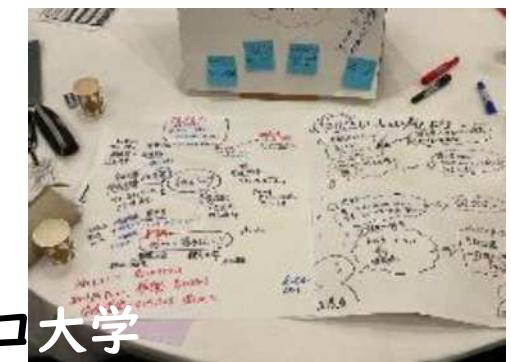
第7回 令和6年 12月21日（土） 9:30～12:00 合同
山口市「セントコア山口」（NITSカフェ②）
「子どもたちを真ん中において（保護者交流会）」
山口県PTA連合会
役員



第8回 令和6年 12月21日（土） 13:00～17:00 合同
山口市「セントコア山口」（NITSカフェ③）
「不登校対策のありよう～多様な子への理解を現場から～」
広島大学大学院人間社会科学研究科 教授 栗原慎二
「小中学校における不登校対応の実際」
山口市立大内中学校 教諭 中川真治
萩市立川上小学校 校長 山本豊三



第9回 令和7年 2月 8日（土） 13:00～17:00
山口大学 合同
「会員による実践・研究成果発表・交流会」
やまぐち総合教育支援センター長期研修教員
ちゃぶ台次世代コーホート会員



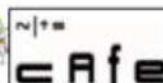
特設 令和7年 3月15日（土） 9:30～12:00 山口大学
「1年間の研修を振り返って（省察）」

第10回 令和7年 3月15日（土） 13:00～17:00 合同 山口大学
「教科と探究をどうつなぐか～対話型論証を中心に～」
京都大学大学院教育学研究科 教授 松下佳代

2024年度研修の実際



NITS・山口大学教職大学院・長門市教育委員会・山口県
教育委員会コラボ研修プログラム（NITS-Café）学級通信
「学校を模した地域ぐるみの防災教育カフェ（11.9-10）」
2024.11.16 NITS 山口大学センター・山口大学教職大学院



災害大国、日本！私たちに何ができる？学校で、地域で何ができる？子どもたちの命を守るために、教職員に何ができる？1泊2日のNITS カフェ@山口県長門市

今年度の「NITS-Café」は3本立て。その1本目は11月9日と10日、長門市（山口県油谷青少年自然の家と青道島共和国）を会場にした「防災教育」のセミナーです。教職大学院・NITS（教職員支援機構）山口大学センター・山口県教育委員会が主催する今回の「NITS-Café」には、県内各地から、延べ人數で、学校関係者（教職員、学校運営協議会委員）41人、学生25人、指導者5人、教育委員会関係者3人、施設職員4人、大学教職員16人の94人が参加してくれました。

やっぱり……「カフェ」はいいですね。長門市内からご参加の先生のコメントには、「一番心に残ったことは、NITS カフェの研修の在り方、スタイルです。学生、現役教職員、県・市教委関係者や地域の方々が、共に学び、講義やプレゼンを聞いた後に対話を始めた場があった。大学の先生もグループに入り、名前を呼んで話しかけ、研修に温かく迎えてくださったことも残りました。ありがとうございました」とありました。

心地よい BGM が流れ、気の合う仲間と「お茶」している感覚、それで大切な「学び」があって「元気」になる感覚。

2日間の「NITS-café」の概要を報告します。

11月9日（土）山口県油谷青少年自然の家

開会行事

「ご来店ありがとうございます！」で始まった山口大学教職大学院（大学院教育学研究科教職実践高度化専攻）の佐々木司専攻長の開会挨拶に続いて、こちらは「ようこそ！油谷へ！」で、会場の山口県油谷青少年自然の家の田村洋子所長から歓迎挨拶をいただきました。

キリリとした空気感とホンワカした温かさの中、セミナーがスタートしました。



講演 学校や地域における防災教育のあり方 岩手県立図書館 館長 森本晋也さん

東日本大震災前に釜石市立釜石東中学校で防災教育に、震災後には岩手県教育委員会で復興教育に、そして文部科学省では安全教育調査官として学校安全全般に携わってこられた森本晋也先生。「事件や事故、災害が起きてから学校安全に取り組むのではなく、普段から学校安全を取り組むこと、学校を核として地域ぐるみで取り組むことや学校安全を見直して実効性を高めることが大切！」と教えていただきました。森本先生、遠く岩手からのご来県、中身の濃い講演、本当にありがとうございました。



参加者のコメントから

・東日本大震災については、資料や動画等を見たり研修の中で取り上げられたりしていたが、実際にその場で対応をされたり。その後について調査されたりしてのお話は大変貴重であった。「防災」を考える時の学校の在り方について再度考え直す機会となった。「山口県は地震等の災害が少なく津波の心配もあまりない」と思われるがちで、自分自身もそのように感じてきたが、そのような油断が一番危険である。子どもたちの命を守り、地域の核となる学校の存在を考えると、目ごろからの訓練や意識の転換が今後の課題を感じた。「自分の身は自分で守る」と発言し、実際に津波の被害にあった際にも一人で避難した子、それを信じて避えに行かず、避難先に向かった家族、そのような意識をもてる児童を育てたいと思った。（小学校 教諭）

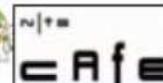


・心に残ったのは、「防災で大事なのは日頃の生活」ということです。「フェーズフリー」という言葉を初めて知って、日常の習慣や生活が非常時に生きて

第5回@油谷青少年自然の家



NITS・山口大学教職大学院・長門市教育委員会・山口県
PTA 連合会コラボ研修プログラム（NITS-Café）学級通信
「現職教員と教職志望学生が保護者とともに創る協働セミナー」
2025.1.4 NITS 山口大学センター・山口大学教職大学院



子どもを真ん中にして、学びと育ち…からの～「自立」と一緒に応援する関係づくり！教職員（学校）と保護者（家庭）は共に歩むパートナーを実感できた Caféでした！

今年度2回目の「NITS-Café」へ…「本日もご来店ありがとうございます。朝から美味しい珈琲、入（淹）れております… 空いているお席へどうぞ、ごゆっくり！」

12月21日（土）、山口市「セントコア山口」での Café は、昨年度もお客様から大好評で、「今年も絶対にやって！」と言われていた「保護者の皆さんと語り合う」交流の Café です。ということで、メインゲストの保護者の皆さま15人に、学校の先生方 23 人、教育委員会事務局の先生方 4 人、これから先生にならうという学生さん 50 人、大学関係者 13人と遠く茨城県つくば市からご参加下さった教職員支援機構（NITS）の先生方 4 人という109人の皆さまにご来店頂きました。「本当にありがとうございます。お店も一杯です。」

ある時は、心地よい BGM の中でお茶をしているように…ある時は、まるで山口大学「ちゃぶ台ルーム」に居るかのように… 教育や教職を語り、一緒に考え、成長しある学びと変容、成長の「場」が今日の Café と、とっても素敵の一時でした。「NITS-café（現職教員と教職志望学生が保護者とともに創る協働セミナー）」の概要を報告します。「本当にたくさんのお客様にご来店頂きました。ありがとうございました。」



開会行事

まずは「マスター（山口大学大学院教育研究科教職実践高度化専攻：いわゆる教職大学院）」の佐々木司専攻長から「開店のご挨拶（教職大学院の歩み、NITS や山口県 PTA 連合会との関わり等について敬意と謝意を込めて）」がありました。



続いて、「土曜日は仕事なんだけど抜けてきた(^^)」…！本当に忙しい中、ご来店頂いた保護者（山口県 PTA 連合会役員の皆さん）をご紹介しました。お名前と所属のみ、敬称略で恐縮です。

松田龍信（大畠中）、西川仁了（萩東中）、溝口憲治（伊隆小）、佐伯弘明（白石中）、安堂幸也（高森小）、廣

兼愛子（椿東小）、遠見勇介（木武中）、藤井崇史（沼城小）、濱西里香（鴻南中）、施 雅美（由宇小）、伊

藤直弥（向井小）、金子賀二（大森小）、角川早苗（山口高）、松原奈奈美（西京高）、辻本千夏（事務局長）

の皆さんでした。本当にご多用にもかかわらず、駆けつけて頂きありがとうございました、感謝しております。

カフェ 子どもたちのために～学校と家庭の連携・協働と互いの役割～

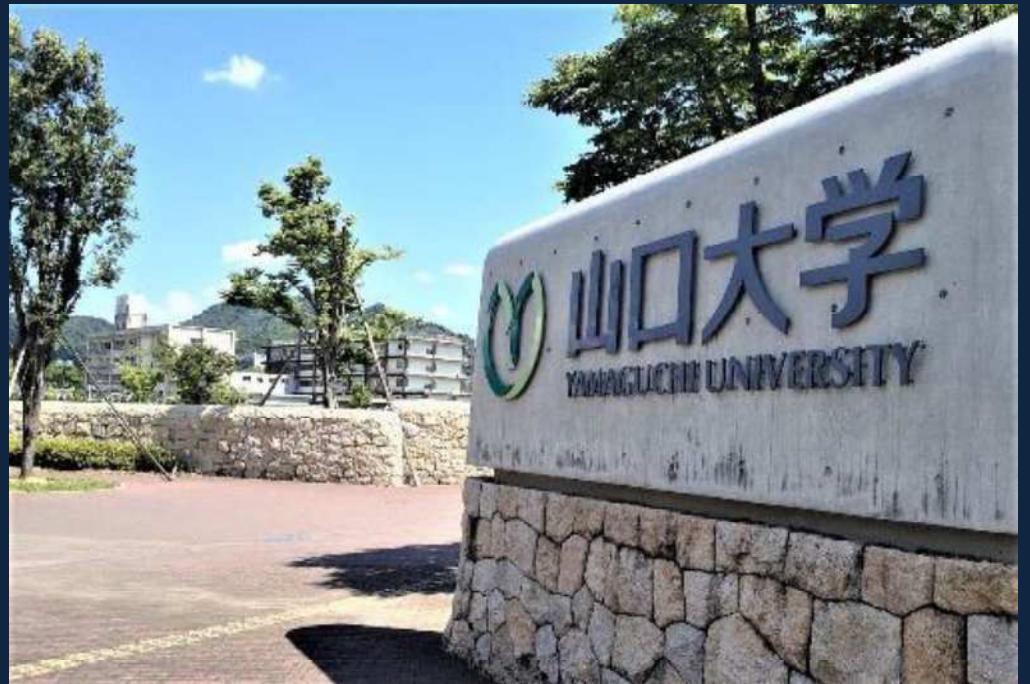
今回の Café は「宿題（事前探求課題）」がありました。さすがです。ご来店のお客さま、みんなカンペキに仕上げてのご来店、感謝です。

Café のおよその流れは5つの phase から。

- ①「カフェの仲間になる」
- ②「学生から疑問に、現職教員と保護者が一緒に考える」
- ③「学校と家庭の連携の様子、自分の推しの取組を紹介する」
- ④「連携・協働のアイデアを提案する」
- ⑤「シェアする」 でした。皆さんの感想を「振り返り」から紹介します。



第7回@セントコア山口



事務局 コーホート 藤上真弓 933-5399

fujikami@yamaguchi-u.ac.jp

Advanced 霜川正幸 933-5458

m-shimo@yamaguchi-u.ac.jp